

留 学 報 告 書

記入日:2014年7月1日



所属学部／研究科・学科／専攻	法学部法律学科
留学先国	ハンガリー
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: エトヴェシュ・ロラード大学 現地言語: Eötvös Loránd Tudományegyetem
留学期間	2013年8月～2014年6月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	特定の学年ではありませんでした
留学先での所属学部等	法学部
帰国年月日	2014年6月18日
明治大学卒業予定年	2015年3月
留学先大学について	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:9月中旬～2月上旬 2学期:2月中旬～7月上旬
学生数	約32,000人
創立年	1635年

留学費用項目	現地通貨(フォロント)	円	備考
授業料	0	0円	
宿舍費	250,000	125,000円	
食費	500,000	250,000円	
図書費	5,000	2,500円	
学用品費	0	0円	
教養娯楽費	400,000	200,000円	
被服費	30,000	15,000円	
医療費	0	0円	
保険費		130,000円	形態:明治指定の保険のみです。フォロントでの値段は書いていません。
渡航旅費	440,000	220,000円	
雑費		円	
その他		円	
合計	1,625,000	942,500円	全て滞在期間トータルでの値段です。

渡航関連

渡航経路: 往路 成田-ヘルシンキ-ブダペスト 復路 ブダペスト-ドーハー-成田

渡航費用

チケットの種類	片道航空券
往路	170,000 円
復路	55,000 円
合計	225,000 円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

JTB

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

寮

2) 部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数 2)

3) 住居を探した方法:

大学のホームページ

4) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

比較的きれいでインターネットの速度も速く、特に問題はありませんでした。

現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった

利用した:

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

特に問題はありませんでした。相談窓口についてはおそらくないと思いますが、留学生にはハンガリー人の学生がサポートでついでくれるので、何かあったらその人に相談するとよいと思います。

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

外務省 HP を見てハンガリー国内・その他の国で行動するときに気を付けていました。

トラブルは特にありませんでした

4) パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮の wifi は十分速度が速く、問題ありませんでした。また、マクドナルドやその他カフェ等では無料 wifi が使えるところが多かったです。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

シティバンクの口座を使い、海外からでもお金をおろせるようにしました。また、デビットカード・クレジットカードも使用していました。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

専門書などは授業が大変な時に役に立つと思います。あとは普段日本で飲める薬なども良いです。

進路について

1) 進路

就職 進学 未定 その他:

2) 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。 (例：留学中の就職活動へ向けた準備，帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
38 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Introduction to Hungarian Civil Law	ハンガリー民法入門
科目設置学部・研究科	法学部
履修期間	秋学期
単位数	5
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義
授業時間数	1週間に 90 分が 1 回
担当教授	Attila Harmathy
授業内容	ハンガリーの民法について
試験・課題など	試験のみ
感想を自由記入	ただひたすら先生が話すだけなので面白味はない。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
International and Comparative Tax Law	国際租税法
科目設置学部・研究科	法学部
履修期間	秋学期
単位数	5
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	集中講義
授業時間数	1週間に 5 時間×5 日間の授業でした
担当教授	Prof. Jan de Goede
授業内容	国際租税法についての基礎的な講義
試験・課題など	試験のみ
感想を自由記入	先生は外部の機関から来た先生なので自らの体験をもとに授業を行いわかりやすかった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Introduction to EU Competition Law	EU 競争法入門
科目設置学部・研究科	法学部
履修期間	秋学期
単位数	5
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義・討論
授業時間数	1週間に 90 分が 1 回
担当教授	Mónika Papp
授業内容	EU 競争法についてスライドを使用しながら説明、また生徒に積極的に当ててくる
試験・課題など	試験、中間レポート、プレゼン
感想を自由記入	ある程度の EU 法に関する知識がないと大変だが明治で EU 法ゼミに所属していたためどうにかなった

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Hungarian Language Course	ハンガリー語
科目設置学部・研究科	人文学部
履修期間	秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、会話
授業時間数	1週間に 90 分が 1 回
担当教授	Alexandra Kajdi
授業内容	ハンガリー語の基本的な文法や街中で使える様々なフレーズを教えてくれた
試験・課題など	中間試験、期末試験
感想を自由記入	ある程度日本でハンガリー語を勉強していたので楽だった。また実際にフレーズを使ってみたりする時もあり、役に立った。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
The Law of Civil Procedure	欧州民事訴訟法
科目設置学部・研究科	法学部
履修期間	春学期
単位数	5
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義
授業時間数	1週間に 1 回 3 時間半の日が 2 日と 90 分の時が 3 日あった
担当教授	Dr. Steffen Pabst
授業内容	EU 規則の家族法の分野についての授業
試験・課題など	試験
感想を自由記入	先生はいい人だったがテストはかなり難しかった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
International and European Criminal Law		国際刑事法	
科目設置学部・研究科	法学部		
履修期間	春学期		
単位数	5		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義		
授業時間数	1週間に90分が1回		
担当教授	Balázs Gellér		
授業内容	国際刑事法について過去の判例等を中心に学んでいく講義		
試験・課題など	ミニエッセイの提出		
感想を自由記入	先生の英語を聞き取るのに苦労したが、日本のことが授業の中でよく出てきたりと興味が持てる授業だった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Introduction to American business law		アメリカビジネス法入門	
科目設置学部・研究科	法学部		
履修期間	春学期		
単位数	5		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義、ディスカッション		
授業時間数	1週間に1回 90分が 10 日間連続分が 回		
担当教授	Robert M. Berger		
授業内容	アメリカ法のビジネス分野を中心の学ぶ講義		
試験・課題など	試験		
感想を自由記入	アメリカ人の先生であり、授業もアメリカでよく行われているらしいソクラテス・メソッドというものを若干ゆるくしたものだ。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
European Tax Law		EU 租税法	
科目設置学部・研究科	法学部		
履修期間	春学期		
単位数	5		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義		
授業時間数	1週間に 1 回 4 時間が 3 日連続分が 回		
担当教授	Prof. Frans Vanistendael		
授業内容	EU 法の税に関係する分野について学ぶ講義		
試験・課題など	試験		
感想を自由記入	テスト持ち込みは何でもありだったがその分難しかった。		

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等（形式は箇条書きなど簡単なもので構いません）

2012年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	留学を考え始める、そのための情報収集
10月～12月	選考応募、通過
2013年 1月～3月	ハンガリーについての本を読んだりしていた、あとは英語の勉強
4月～7月	ハンガリー語の勉強、渡航準備
8月～9月	ハンガリー到着後、滞在許可書取得
10月～12月	授業、旅行
2014年 1月～3月	授業、旅行
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	一番の大きな理由は、ヨーロッパに行ってみたくということでした。最初は旅行で訪れようと思っていましたが、留学のようにある程度まとまった期間いた方が面白そうだと考え、留学を決めました。ただその時には交換留学の選考まであまり時間がなく、ドイツ語やフランス語といったヨーロッパの言語をやっている時間がなかったので、英語のコースがあるハンガリーに応募しました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	英語をもっと真剣に勉強しておけば良かったです。意外にどうにかなるものですが、それでも周りの学生がかなり上手なので、自分ももっと話せたら楽だっただろうと思います。後のことはどうにでもなります。
この留学先を選んだ理由	上にも書きましたが、ヨーロッパへ行ってみたかったということ、英語コースがあったという理由に加え、ハンガリーというどうしてもマイナーなイメージがありますが、逆にどういところなのか知りたくなり、決めました。
大学・学生の雰囲気	ハンガリー人と一番長くいましたが、穏やかな人が多く過ごしやすかったです。その他の国の学生とも、自分が留学先学部では唯一のアジア人だったためよく話しかけられ、楽しく過ごせました。
寮の雰囲気	小さな寮だったので、パーティーが頻繁に行われるといったことはなかったのですが、インターネット接続や清潔さなど、全く問題ありませんでした。
交友関係	ルームメートのハンガリー人や同じ寮の留学生と一番仲良くしていました。ヨーロッパの学生は基本フレンドリーなので、怖がらず話しかけるとよいと思います。
困ったこと、大変だったこと	テスト前は日本でのテストと比べかなり緊張し大変でしたが、どうにかなりました。他に困ったこと、大変だったことはないです。
学習内容・勉強について	先生たちは基本的に英語ネイティブというわけではないので、個人差はありますが、比較的わかりやすかったです。周りの学生の質問や議論を聞いている時は、正直言っていない時が多々ありました。
課題・試験について	課題はそれほど多くはありませんでしたが、資料はすべて英語であり、日本語と比べると当然ですが理解力は下がるので、何度も読まなくてはならず、試験前は大変でした。
大学外の活動について	パーティーに行ったり旅行していました。ほとんどのEUの国はパスポートチェック等がないのでとても移動しやすく。交通が発達しているので気軽に旅行できます。
留学を志す人へ	行ってみればどうにかなるものなので、お金や家の問題はないけれど、ただ単に授業についていけないかなどで悩んでいる人は、応募して後戻りできないようにすれば人間どうにかなるので大丈夫です。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業	授業	授業	授業準備	週末を使って旅行	旅行	旅行
	授業	授業	授業	準備			
午後	友達とごはん	寮でご飯	授業	授業			
	買い物	外で遊ぶ	昼寝	授業			
夕刻	自習	部屋でのんびり	夕飯	寮でのんびり			夕方ブダペストに帰る
夜	寝る	寝る	寝る	パーティー			